



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月30日

上場会社名 TOTO株式会社 上場取引所 東・名・福
コード番号 5332 URL <https://jp.toto.com>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 田村 信也
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務・経理本部長 (氏名) 平井 恭夫
問合せ先 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 篠崎 孝文 (TEL) 03 (6836) 2024
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	547,099	0.9	40,419	△2.6	46,471	2.2	28,540	△21.6
2025年3月期第3四半期	542,304	3.3	41,506	26.1	45,492	21.1	36,402	37.4

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 15,288百万円(△59.2%) 2025年3月期第3四半期 37,436百万円(△28.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	171.85	171.77
2025年3月期第3四半期	214.58	214.44

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	784,242	508,868	64.1
2025年3月期	813,924	530,404	64.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 502,915百万円 2025年3月期 522,057百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2026年3月期	—	50.00	—		
2026年3月期(予想)				50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	734,500	1.4	49,000	1.1	50,000	△0.7	29,000	138.3	175.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

決算に関する詳細情報は、本日公表の決算説明資料に記載していますので、併せてご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期3Q	166,358,397株	2025年3月期	176,981,297株
2026年3月期3Q	1,944,747株	2025年3月期	7,316,765株
2026年3月期3Q	166,078,088株	2025年3月期3Q	169,645,262株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財政状態の概況	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	5
(第3四半期連結累計期間)	5
(四半期連結包括利益計算書)	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績の概況

経営成績の概況については、本日(2026年1月30日)TDnet及び当社ウェブサイト(<https://jp.toto.com>)に掲載いたしました決算説明資料に記載していますので、決算説明資料をご覧ください。

(2) 財政状態の概況

資産、負債及び純資産の概況については、下記のとおりです。

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は7,842億4千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ、296億8千2百万円減少しました。主な内容は、投資その他の資産のその他が退職給付に係る資産の増加等により44億7千4百万円の増加、現金及び預金が223億7千2百万円の減少、商品及び製品が117億3千万円の減少となっています。

(負債)

負債合計は2,753億7千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ、81億4千6百万円減少しました。主な内容は、その他固定負債が繰延税金負債の増加等により43億1千5百万円の増加、支払手形及び買掛金が44億9千6百万円の減少、未払法人税等が42億3百万円の減少、その他流動負債が未払費用の減少等により31億9千6百万円の減少となっています。

(純資産)

純資産合計は5,088億6千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ、215億3千6百万円減少しました。主な内容は、親会社株主に帰属する四半期純利益285億4千万円の計上、剰余金の配当により167億3百万円の減少、自己株式の取得により200億3百万円の減少、為替換算調整勘定が128億9千3百万円の減少となっています。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	122,750	100,378
受取手形、売掛金及び契約資産	101,468	105,567
商品及び製品	91,992	80,261
仕掛品	15,996	15,566
原材料及び貯蔵品	26,641	26,432
その他	16,217	13,743
貸倒引当金	△495	△235
流動資産合計	374,570	341,714
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	99,505	95,276
機械装置及び運搬具（純額）	81,362	77,237
土地	26,988	26,943
その他（純額）	53,561	59,727
有形固定資産合計	261,418	259,185
無形固定資産	36,460	37,409
投資その他の資産		
投資有価証券	67,536	67,735
その他	74,112	78,587
貸倒引当金	△173	△390
投資その他の資産合計	141,475	145,931
固定資産合計	439,354	442,527
資産合計	813,924	784,242

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	82,583	78,087
短期借入金	23,657	23,159
未払法人税等	8,207	4,004
役員賞与引当金	215	147
製品点検補修引当金	536	337
事業再編引当金	268	—
その他	115,312	112,116
流動負債合計	230,782	217,852
固定負債		
長期借入金	1,016	1,563
退職給付に係る負債	17,690	17,612
その他	34,029	38,344
固定負債合計	52,737	57,520
負債合計	283,519	275,373
純資産の部		
株主資本		
資本金	35,579	35,579
資本剰余金	29,537	29,216
利益剰余金	360,408	344,299
自己株式	△13,590	△5,175
株主資本合計	411,935	403,920
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,480	28,924
為替換算調整勘定	61,541	48,648
退職給付に係る調整累計額	23,101	21,423
その他の包括利益累計額合計	110,122	98,995
新株予約権	218	144
非支配株主持分	8,128	5,808
純資産合計	530,404	508,868
負債純資産合計	813,924	784,242

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	542,304	547,099
売上原価	347,898	351,881
売上総利益	194,406	195,218
販売費及び一般管理費	152,899	154,798
営業利益	41,506	40,419
営業外収益		
受取利息	657	612
受取配当金	2,132	1,905
持分法による投資利益	865	1,070
為替差益	1,108	3,495
その他	780	879
営業外収益合計	5,544	7,963
営業外費用		
支払利息	221	486
固定資産除却損	709	1,008
その他	627	416
営業外費用合計	1,558	1,911
経常利益	45,492	46,471
特別利益		
投資有価証券売却益	7,139	9,383
特別利益合計	7,139	9,383
特別損失		
投資有価証券売却損	—	54
投資有価証券評価損	0	1
事業再編費用	—	13,223
特別損失合計	0	13,279
税金等調整前四半期純利益	52,631	42,575
法人税、住民税及び事業税	11,203	11,212
法人税等調整額	4,631	4,712
法人税等合計	15,834	15,924
四半期純利益	36,797	26,651
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	394	△1,888
親会社株主に帰属する四半期純利益	36,402	28,540

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	36,797	26,651
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,445	3,447
為替換算調整勘定	4,681	△12,373
退職給付に係る調整額	△885	△1,638
持分法適用会社に対する持分相当額	289	△798
その他の包括利益合計	639	△11,362
四半期包括利益	37,436	15,288
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	36,861	17,413
非支配株主に係る四半期包括利益	574	△2,124

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2025年4月28日開催の取締役会決議に基づき、自己株式5,312,900株の取得を行いました。この自己株式の取得により、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が19,999百万円増加しています。なお、2025年8月20日の自己株式の取得をもって、上記取締役会の決議に基づく自己株式の取得は終了しました。

(自己株式の消却)

当社は、2025年4月28日開催の取締役会決議に基づき、2025年9月30日付で自己株式10,622,900株の消却を行いました。この自己株式の消却により、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金及び自己株式がそれぞれ28,266百万円減少しています。なお、自己株式の消却により、その他資本剰余金の残高が負の値となったため、その他資本剰余金を零とし、当該負の値をその他利益剰余金から減額しています。

自己株式の取得が予定よりも早く終了したため、当初の消却予定日（2026年1月30日）から変更しています。

これらの結果等により、当第3四半期連結会計期間末の資本剰余金の残高は29,216百万円、利益剰余金の残高は344,299百万円、自己株式の残高は5,175百万円となっています。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	27,310百万円	24,935百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					
	グローバル住設事業					
	日本住設事業	海外住設事業				計
		米州事業	アジア・オセアニア事業	欧州事業	中国大陸事業	
売上高						
顧客との契約から生じる収益	363,600	52,920	35,072	3,687	52,440	507,722
外部顧客への売上高	363,600	52,920	35,072	3,687	52,440	507,722
セグメント間の内部売上高又は振替高	13,444	8	35,289	3	13,889	62,635
計	377,045	52,928	70,362	3,691	66,330	570,357
セグメント利益又はセグメント損失(△)	19,728	4,917	5,535	△304	△338	29,539

	報告セグメント		その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	新領域事業	計				
	セラミック 事業					
売上高						
顧客との契約から 生じる収益	34, 375	542, 097	206	542, 304	－	542, 304
外部顧客への売上高	34, 375	542, 097	206	542, 304	－	542, 304
セグメント間の内部 売上高又は振替高	－	62, 635	38	62, 673	△62, 673	－
計	34, 375	604, 733	245	604, 978	△62, 673	542, 304
セグメント利益又は セグメント損失(△)	14, 203	43, 742	27	43, 770	△2, 263	41, 506

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等です。重要性が乏しいため、顧客との契約から生じる収益に含めて表示しています。
2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△2,263百万円は、各セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎研究等に係る費用です。
3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					
	グローバル住設事業					
	日本住設事業	海外住設事業				計
		米州事業	アジア・オセアニア事業	欧州事業	中国大陆事業	
売上高						
顧客との契約から生じる収益	361,814	55,315	38,256	4,195	40,351	499,932
外部顧客への売上高	361,814	55,315	38,256	4,195	40,351	499,932
セグメント間の内部売上高又は振替高	12,130	2	34,205	0	15,371	61,709
計	373,944	55,318	72,461	4,196	55,722	561,642
セグメント利益又はセグメント損失(△)	17,149	3,771	7,292	△279	△5,329	22,604

	報告セグメント		その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	新領域事業	計				
	セラミック 事業					
売上高						
顧客との契約から 生じる収益	46,953	546,886	213	547,099	－	547,099
外部顧客への売上高	46,953	546,886	213	547,099	－	547,099
セグメント間の内部 売上高又は振替高	－	61,709	38	61,748	△61,748	－
計	46,953	608,596	251	608,848	△61,748	547,099
セグメント利益又は セグメント損失(△)	20,216	42,821	43	42,864	△2,444	40,419

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等です。重要性が乏しいため、顧客との契約から生じる収益に含めて表示しています。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△2,444百万円は、各セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎研究等に係る費用です。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。